



令和6年度首里高校体育祭

『震』

時代 天に轟くナポレオン級の雄叫び 動かせ揺らせ 地球を回せ 行事は休むな』を統一テーマに、7月12日(金)に、令和6年度沖縄県立首里高等学校体育祭が開催されました。

前回が平成30年度でしたので、コロナ禍を挟み、実に6年ぶり、令和になって初めての体育祭となりました。会場もこれまでの浦添陸上競技場が工事中なので、熱中症対策も兼ねて県立武道館アリーナと奥武山陸上競技場の複数開催、また開催時期も、3年生が早期に進学対策に専念できるように1学期での開催という、初の試みづくしくなりました。

かようなチャレンジングな環境でしたが、2学年演技の空手・リズムなぎなた、1学年演技の組体操、そして最後は3学年演技の琉球創作エイサーと伊江里菜子さん(首里中)の素晴らしい三線演奏による力チャーシーで見事に幕を閉じ、首里高生の底力と行事を通して育つ企画力・行動力・団結力といった資質能力の素晴らしさを改めて実感する素晴らしい一日となりました。

実行委員長の林瑚々さん(真志喜中)、生徒会長の長田悠暉さん(東風平中)、生徒会、実行委員、各団長の皆さん、そして行事担当の喜舎場先生、体育科、生徒会顧問、各学年主任の先生方を始めとする職員の皆さまに心よりお礼申し上げます。



第74回校内弁論大会



国語科及び審査員の先生方、生徒実行委員、放送部の皆さん、素晴らしい大会ありがとうございました。

第74回校内弁論大会が7月17日(水)に開催されました。猛暑の中、素晴らしい弁論を快適な環境の中で聴いてもらおうと、初的那覇市文化芸術劇場は1とでの校外実施となりました。

実行委員長の渡邊陸弥さん(西原中)による開会宣言に続き、放送部の司会進行の下、GW明けからのクラス発表、そして学年予選を通過した7人の弁士が、様々なテーマで自分の思いを伝えました。審査の結果、菊川乙音さん(大里中)が最優秀賞、伊江里菜子さん(首里中)と新川るんりさん(西原東中)が優秀賞に選ばれました。この中から学校代表1名が沖縄県大会に出場することになります。



全国高校総体結団式

令和6年度全国高等学校総合体育大会沖縄県代表選手結団式が7月10日(水)に沖縄県立武道館アリーナで行われました。



首里高校からは、バレーボール女子、卓球男子、弓道男子、水泳・飛込競技、なぎなたの5競技27名が参加しました。

また選手代表として水泳・飛込で出場する本校3年の津覇すみれ選手(首里中)が、「これまで練習で積み上げてきたものを信じて出し切り悔いのないパフォーマンスを出来るよう全力で頑張りたいと思います」と高校最後の大会出場にかける決意を述べました。



全国高校総体は、福岡県や佐賀県などを会場に、7月21日に先行開催されるソフトボール女子を皮切りに8月20日まで熱戦が繰り広げられます。